

公表:令和 5 年 2 月 1 日 事業所名 あんあんclass行啓通りルーム

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点 を踏まえた改善内容 又は改善目標	
環境 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>				環境設定には今後も配慮していきます。	
	② 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			配置数については適切であるが、余裕のある保育を進めるためには増員が必要となる。	専門職の不足。専門職の配置を考えていきたい。職員の設定。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			玄関前が3段の階段になっていることから自己が無いように配慮している。		
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	<input type="radio"/>			必要以上に物を置かない、玩具類等の整理整頓、消毒、室内の清掃消毒を毎日実施しています。	壁紙がはがれてきているところがあり張替えを検討しより清潔で心地よい空間の整備を実施していきます。	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			毎月の目標設定をし意識付けを実施している。	毎月のミーティングで話し合い機会を設けていく。	
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>				一つ一つ保護者の意見を受け入れ業務改善に努める。	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			自己評価の他にも、保護者アンケートの実施。結果はホームページに公表しています。		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	第三者による外部評価は行っておりませんが、2か月に一度、他事業所の職員による施設チェックが行われています。	今後検討する。	
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			外部研修はzoomが多いが、少しづつ内部研修を実施しています。	職員のスキルアップのための研修を推進して、支援の充実に努めます。	
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			毎月のミーティングやモニタリングをもとに評価を行っています。		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			半年に一度のペースで実施している。		
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	<input type="radio"/>				地域支援に関しては、今後どのような形で地域支援に取り組んでいきたいかを検討していきたいと思えます。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	<input type="radio"/>					
適切な 支援の 提供	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			正職員が交代で立案していますが、連携不足があり、工夫が足りない部分がある。		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>			新しい活動を取り入れていくことが今後必要であると考えます。	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>			発達段階に応じた個別活動、集団活動を組み合わせる計画を作成している。		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		<input type="radio"/>		週案・日案を作成し各自が活動前必ず目を通すようになっています。シフトや勤務時間の都合で全員での確認は難しい。連絡ノートを活用している。	時間を工夫し話し合う時間を設けることが出来るように検討する。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		<input type="radio"/>		その都度確認をするように心掛けています。連絡ノートの活用をしている。	短時間でも設けるようにしていく。	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>					
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			毎月モニタリングの実施をしています。		
	関係機関や 保護者との 連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>				
		㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>				
		㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			<input type="radio"/>		受け入れは無いが、今後の為に準備を行う。
㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				<input type="radio"/>		受け入れは無いが、今後の為に準備を行う。	
㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		<input type="radio"/>				就学前の移行支援として関係機関との情報共有、また必要時当ルームへの移行・連携の実施。	
㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				<input type="radio"/>		小学生の受け入れを休止している為に行ってはいません。	
㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>				発達クリニックの助言や直接話を聞く場所を設けてもらったり、検査結果等で情報の共有に努めています。	
㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>			グループ全体(保育園も含む)の運動会を実施し交流の機会を設けている。 近(の公園)では、近隣の保育園の児童と遊ぶことがあります。 今後は、幼稚園や保育園との交流面でも検討していきたいです。	

保護者への説明責任等	⑲ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	今年度は、コロナ感染予防のため出席を控えまし た。	参加の継続と研修内容の 周知を心がけていきま す。	
	⑳ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	○		送迎時、連絡ノートや面 談を通して共通理解を持 てるように対応していま す。	全ての保護者様と共通理 解が出来ているかについ ては不安があります。保 護者様ご自身のお子さま の捉え方や障害の受容さ どの程度されているのか によっても差があるのか は不明です。	
	㉑ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対して家族支援プログラム（ペアレントト レーニング等）の支援を行っているか		○		保護者様からの相談には 対応しています。	プログラムとしての支援は 行っていません。
	㉒ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明 を行っているか	○				契約書・重要事項説明書 を用いて行っている。
	㉓ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援 の提供すべき支援のわら及び支援内容と、こ れに基づき作成された「児童発達支援計画」を 示しながら支援内容の説明を行い、保護者から 児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
	㉔ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対 する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行 っているか	○			電話連絡・個人面談等に おいて必要な支援を实 施している。	
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援して いるか		○		行事への参加は継続し、 保護者間の情報交換が 出来るよう取り組んでい きます。行事とは別に保 護者様だけの茶話会の様 もしていますが、感染 流行の影響もあり、事業 所からの積極的な支援は ありません。	今年は親子レクとして円 山登山・ハロウィンフェ スティバルを計画し父母 同士の交流が持てまし た。 感染症対策 を検討し実施の方向で考 えていきたい。
	㉖ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、 対応の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速 かつ適切に対応しているか	○				
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し て発信しているか	○			お便り、ブログなどで活 動の様子を紹介している。	活動の様子を定期的に保 護者に伝えていけるよう に今後検討する。
	㉘ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○				今後も十分に注意してい きます。
非常時等の対応	㉙ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	㉚ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか		○			児童の実態として、日頃 交流していない方が多 く関わるイベントは難し い面もある。児童の負担に ならないように慎重に企 画検討し、実施を控えてい たい。
	㉛ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施し ているか	○			地震・火災などの状況 想定での避難訓練を実施 しています。防災マップの 作成もしています。	
	㉜ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	○			毎月避難訓練の実施を 行っています。	
	㉝ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこ どもの状況を確認しているか	○			アセスメントの充実、保 護者への聞き取りをより精 しく行う、契約時に確認	
	㉞ 食物アレルギーのある子どもについて、示書に 基づく対応がされているか 医師の指示に基づく 対応がされているか	○			契約時確認 職員に周知	
	㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 しているか	○			記録に残し、ミーティ ングで再度起きないよう に確認している。	
	㊱ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	○			年に2回以上実施 合わせて外部での研修に も参加する。	
㊲ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達 支援計画に記載しているか	○			身体拘束を行ったことは ありませんが、パニックに なった際に周りの児童か ら離す、静止させる為 に他児から離れたところで 対応することはあります。 常日頃職員間で安全確保 や支援の為に身体的 接触は必要ですが、児童 個人のプライバシー等保 護の為にも必要な身体 的接触や拘束は行わない という意識が非常時出 て	保護者には口頭でしか伝 えてはけません。計画に 記載してはけません。	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和5年2月1日

事業所名 あんあんclass行啓通りルーム 保護者等数(児童数) 30 回収数 27 割合 90 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	5				活動のスペースの安全と確保には今後も継続してまいります。	
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	21	2		4	どの先生がどんな資格を持っているのかわからない。	職員紹介等を考慮は、お手紙等で紹介していきます。	
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	1	1		外玄関が会談でバリアフリーとは言えない。	室内は、バリアフリーの環境が整っていますが、外玄関が9段の階段になっているのですが、改善が難しい為安全に移動が出来るように十分に配慮していきます。	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	1		1		施設内の環境整備と消毒については今後も継続していきます。	
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	27					本人や家族様のニーズに沿うように支援計画書の作成に努めます。	
	⑥ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1				継続し児童を把握し支援計画書の継続に努めます。	
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	27						
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25			2		ダンス療育では、外部の講師を呼び毎月単位の曲を変えて実施したり、月曜日にはサッカーを実施したりと工夫しています。今後も考えて実施していきます。	
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	2	4	9		必要性について知りたいたいです。 障童のある内の子供が共に学ぶことで、相互に人格と個性を尊重し合い、人々の多様な切り方を相互に認めあえる関係性が築かれるようになる角にも交流の機会があると良いと考えます。	
	⑩ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	1					
	⑪ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	25	1		1			
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	20	4		3		ペアレント・トレーニングに関しては、まずはペアレント・トレーニングとはどのようなものなのかを保護者様に知っていただく必要と判断した場合には取り組んでいきたいと思っております。	
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができていくか	25	2			先生によって、話をしてくれる方と子どもを引き渡して終わる先生がいる。	連絡ノート・送迎時等から(伝え)共通理解のもと教育を行います。全職員が把握し情報共有と報告が出来るように資質に對して研修していきます。合わせて関係機関との連携の情報の共有に努めていきます。	
保護者への説明等	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	1	1			面談だけでは、少なく感じます。 面談の定期的な実施を随時行っています。必要時には随時対応していきます。 また、相談や個別関係性を作っていきます。	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	6	6	6		行事や親子レクを通して保護者様の合う機会がありますが、保護者同士の連携を支援することは出来てはいませんが、コロナが落ち着いた際には茶話会の実施を検討していきます。	
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	1	1	2	送迎時等、気になることを聞いたらすぐ確認してくれたり迅速な対応をとって頂けてとても助かります。	保護者様からの相談等についてはこれからも迅速に対応していきます。 職員間の情報共有が無いようにしていきます。	
	⑰ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	2	1				
	⑱ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	2	2	3	会報は見ることがない。ホームページの更新頻度もいかななものか。ルームの通信みたいないい。	定期的なお手紙の作成に試みましたが、継続することが出来ませんでした。今後は、全員で作成に協力しルーム通信の作成に努めていきます。また、ブログについても回数と内容の充実に取り組んでいきます。	
	⑲ 個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	1	1	2		鍵付きロッカーにて管理をさせていたが、個人情報については今後も十分に注意していきます。	
	非常時の対応	⑳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	26			1		
		㉑ 非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22		1	4	現在、年に一回おこなわれているが不明です。月に1回は行って欲しい。	毎月取り組んでおります。今後はより多くの状況での実施も検討していきます。保護者様にも報告等を検討していきます。
	満足度	㉒ 子どもは通所を楽しみにしているか	21	6			いつも先生からのお迎えの電話が来ると急いで玄関に向かっています。通所を嫌がったことが全くなく楽しく通っています。行く時は少し遅がっていますが、帰宅すると楽しかったと話しています。	楽しみながら通所が出来るように対応していきます。 お子さんの特性に配慮した支援を行っています。
㉓ 事業所の支援に満足しているか		24	2	1			より多くの保護者様に満足していただけるように行っていきたいと思います。	

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。